



## キャンプ利用状況(7月15日現在)



○ 宿泊利用者数 延べ80名 \*7/14 宿泊分までの累計

・ボランティアさんはまだまだ少ない状況ですが、各ボラセンからのニーズはあり、支援活動は軌道に乗りつつあります。今回、大槌町の支援活動を紹介します。

### ■ 大槌町の写真洗浄 ■

- 14日から、大槌町ボランティアセンターとのマッチングで、被災現場から収集された写真やアルバムの洗浄活動をしております。津波で流されて持ち主の分からない写真やアルバムなどを所有者の方に返却するため、同町の総合運動公園相撲場の屋根の下で作業を行っています。写真やアルバムの多くは、土や砂などの埃を被っていることから、一枚一枚丁寧に水で洗浄し、乾燥させます。
- 未処理のものがたくさんあります。8月のお盆期間中には写真返却展を行う予定とのことです。継続しての活動が見込まれます。作業は、3月末から取り組んでいるNPO法人パレスチナ子どものキャンペーンさんの指導を受けて行っております。



### ■ 大槌町吉里吉里地区の瓦礫撤去 ■

- 14日、8名のボランティアさんが大槌町吉里吉里(きりぎり)地区で個人宅の家の瓦礫撤去活動を行いました。屋外の作業に出かけるときは、クーラーボックス(飲料水入り)、休憩時等に日陰をつくるタープ、救急セットをリーダーに持参させます。また、安全靴、マスクなどは、個人の必需品です。

